

要領様式第1号

研修プログラム一覧表

NO	研修名	研修内容	受付担当者名	連絡先Tel	連絡先Fax	対象者	時間数	研修可能時期 (曜日、時間)	備考
1	福祉関係者の職業倫理	個人情報の保護等、福祉・介護従事者に必要な職業倫理	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
2	コンプライアンスの推進	社会福祉法人等の果たす役割、ミッション（使命）、コンプライアンス（法令遵守）について共有認識を図る	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
3	地域包括ケアの推進	地域の中で、高齢者・障がい者・児童等個別対応ではなく、包括的に推進するシステムの推進	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者 一般	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
4	権利擁護	福祉関係者として理解しておきたい権利擁護の基本的理念や諸制度・事業等について学ぶ	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者 一般	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
5	成年後見制度入門	認知症高齢者、知的・精神障がい者の権利擁護に、重要な成年後見制度の概要と申し立て方法等について学ぶ	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者 一般	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
6	高齢者虐待対応 (施設・在宅)	「虐待」の基本的な定義を習得し、高齢者虐待防止法に基づき、虐待の防止・対応方法を学ぶ	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
7	障がい者虐待対応 (施設・在宅)	「虐待」の基本的な定義を習得し、障害者虐待防止法に基づき、虐待の防止・対応方法を学ぶ	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
8	面接技法	福祉サービス利用者のニーズを引き出す、思いを引き出す等の「面接技法」のスキルアップを図る	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
9	接遇・コミュニケーション	利用者や親族等に対する接遇やコミュニケーション手段、及び職員のモチベーションを高める	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
10	高齢者施設のターミナルケア・グリーフケア	最期まで本人の思い・希望を叶える看取りの方法。家族へのグリーフ（大きな悲嘆）ケアを学ぶ	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
11	スーパービジョン	ソーシャルワーカーの資質向上・スキルアップ及びスーパーバイザーの養成	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
12	地域福祉の推進	ボランティア等住民参加と福祉施設との連携による地域づくりの手法	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者 一般	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp
13	その他 NO.1～12以外の 研修課題	例えば ①児童虐待対応 ②福祉の歴史（現状と課題） ③ケアマネジメント入門 等の研修を希望される場合は、お気軽にご相談ください。	関	026-266-0294	026-266-0339	福祉関係者	1.5～3時間	要相談	Eメール info@nacsw.jp

\* 研修プログラム一覧は、各福祉施設・事業所への周知用としても使用します。